

熊本県とアリババ株式会社は連携協定を締結します

県はアリババ株式会社と連携協定を締結し、双方の資源を有効活用して、観光振興及び県産品の販路拡大による地域の活性化を実現します。

締結式の日程や今後の具体的な連携事業などについては、後日改めてお知らせします。

1 目的

本コロナ収束後を見据えた中国市場対策として、観光客の中国からの送客及び誘客、県産品の販路拡大等に関して、相互が有するリソースを連携・活用することで、市場規模の拡大及び地域経済の活性化を図ることを目的とします。

2 連携事項

- (1) 熊本県の観光の振興及び県産品の販路拡大
- (2) その他、くまモンを活用した熊本県の情報発信や地域の活性化

3 締結式

令和3年(2021年)1月下旬(於:熊本県庁)予定

【参考1】アリババ株式会社について

社名:アリババ株式会社(通称:アリババジャパン)

代表者:代表取締役社長 CEO 香山 誠

代表取締役 COO 岡田 聡良

創立:2008年(平成20年)5月30日

事業内容: BtoB(企業間取引)および BtoC(企業・個人間の取引)の海外進出支援サービス、アリババグループの提供する各種サービスの展開

【参考2】アリババグループについて(出典:アリババ株式会社ホームページ)

1999年設立のアリババグループは、世界最大の流通総額を持つオンラインモバイルコマースカンパニーです。「あらゆるビジネスの可能性を広げる力になる」ことをミッションとし、世界中の価値ある商品やサービス、エンタテインメントコンテンツを、Eコマースなどのオンラインチャネルと、実店舗や宅配などのオフラインチャネルを通じてお届けしています。さらに、データテクノロジーを駆使し、マーケティングから物流、決済に至るまでのサービスを提供しています。

【担当】観光振興課

寺本・緒方・福田

(内線3192)



<報道参考資料>

アリババグループ ご紹介

<本件に報道関係者からのお問い合わせ先>

アリババジャパン 広報担当：松沢

Mail : xiang.ji@alibaba-inc.com

Strictly Confidential

1-1. 会社概要

●会社名

アリババグループ



●設立年

1999年

●本社

中国浙江省杭州市

●世界の拠点

アリババグループは、主に中国、香港、シンガポール、アメリカ、およびその他の国と地域に拠点を持っています。

●主な事業内容

- ・EC事業
- ・クラウドコンピューティング事業
- ・デジタルメディア&エンターテインメント事業
- ・イノベーション事業

●ミッション

“To make it easy to do business anywhere”
あらゆるビジネスの可能性を広げる力になる

●ビジョン

アリババグループは、**2023年度末までに、10億人以上**の中国消費者を含む世界中の消費者にサービスを提供し、プラットフォームを通じて**10兆元以上のGMV（流通総額）**を生み出す目標を掲げています。

2036年までに、1,000万の中小企業を支援しながらともに収益を生み出し、**20億人の顧客**にサービスを提供し、**1億人の雇用**を創出するという長期的なグローバルな目標を掲げております。

※会社概要の詳細はアリババグループ公式HPよりご覧ください。
<http://www.alibabagroup.com/en/global/home>

1-2. アリババグループとは

ビジネスのエコシステム

アリババグループは、「コアコマース」、「デジタルメディア及びエンターテインメント」、「イノベーション」の3つの事業カテゴリーを主に展開しています。デジタル決済にはアリペイ（Alipay）を使い、菜鳥が最適な物流ネットワークを構築・提供します。アリババクラウドはこれら全てのサービスのデータインテリジェンスの中核として機能しています。



アリババグループの事業規模



年間売上高
5097.11億元
(7兆6456.65億円)



グローバル
年間アクティブ・コンシューマー数
9億6,000万



年間純利益
1403.50億元
(2兆1052.5億円)



中国小売市場における
年間アクティブ・コンシューマー数
7億5,700万



年間GMV
7兆53億元
(105兆7950億円)



グループの従業員数が
122,399人
* 2020年9月30日時点

* 2020会計年度、および2020年7-9月期決算資料を参照

https://jp.alibabaneews.com/fy2020_fy20204q_earnings/

<https://www.alibaba.co.jp/news/2020/11/2020年7-9.html/>

1-3. アリババジャパンの取り組み

アリババ ジャパンの会社概要

- 会社名： アリババ株式会社
- 代表者： 代表取締役社長 CEO 香山 誠
- 創立年月日： 2008(平成20年)5月30日

アリババ ジャパンの事業概要

● 日本の素晴らしい商品・文化を世界へ



天猫国際とKaolaなどアリババグループ傘下の越境ECプラットフォームは、中国消費者に日本のブランドを含む、豊富な海外商品を提供しています。アリババが直接輸入販売するモデル(B2B2C)と企業様自ら出店するモデル(B2C)を組み合わせたプラットフォームソリューションを提供し、アジアマーケットにおける事業開発、海外ブランドの出店・出品誘致を行っています。「天猫ダブルイレブン」の越境ECにおける国・地域別流通総額ランキングでは、**日本が4年連続1位**を獲得しました。*2019年11月11日時点



● より多くの訪日観光客を日本各地へインバウンドビジネスを最大化

アリペイ(Alipay):アントグループが提供する世界有数の決済およびライフスタイルプラットフォームです。海外店舗に決済サービスを提供することにより、店舗運営のデジタル化と効率化の促進、中国人旅行者向けの売上や集客の拡大に繋がります。アリペイの加盟店は、中国本土を始め、世界各国に広がっています。日本では2019年5月時点、**加盟店舗数が30万店**を突破し、それ以来急増し続けている。

フリギー(Fliggy):航空券、鉄道チケット、宿泊施設、レストラン、レンタカー、パッケージツアー、地元アトラクションなど旅行に関する包括的な予約サービスを提供する、中国有数のオンライン旅行サービスプラットフォームです。世界各国と地域のパートナーとともに、中国人観光客を誘致するためのプロモーションに取り組んでいて、新たなマーケットの創出と地方経済の活性化に貢献します。



● クラウドで日本企業様のデジタル変革を支援

アリババクラウド:クラウドコンピューティング、ストレージ、ネットワーク、セキュリティ、ビッグデータおよび人工知能の最新技術を提供し、クラウドベースのソリューションにより、公共事業や民間ビジネスの様々な事業領域におけるデジタル変革を推進しています。アジア太平洋地域では、IaaSプロバイダーとして**市場シェア1位**を連続3年で記録しています。